



デートDVとは？



特集

「デートDV」とは、恋人による身体的もしくは精神的、性的、経済的な暴力のことです。親や周囲の知らないところで、10代から20代の若者の恋人間暴力（デートDV）が広がっています。束縛されることが「愛されている」と勘違いしていたり「愛していれば暴力も許される」と思い込んでいる、間違った認識も少なくありません。

ストーカーなどの犯罪行為につながる可能性もあり、予防教育や家族、周囲の見守りが必要です。

暴力の種類

身体的暴力

- 相手に向かって物を投げる
- からだを掴んで揺する
- 髪の毛を掴んで引っ張る
- 殴る、蹴る



経済的暴力

- バイトをさせる・やめさせる
- お金をねだる
- 借りたお金を返さない

性的暴力

- 相手が嫌がるのに性行為を無理強いする
- 性行為に応じないと不機嫌になる
- 避妊をしない
- 中絶を強要する

精神的暴力

- 相手に向かってバカにした言葉や汚い言葉を使う
- 相手を繰り返し批判したり否定的なことを言う
- 皮肉や嫌味を使う
- 相手の携帯電話のメールを勝手に見たり、アドレスを消したりする
- 相手の前で物を投げたり壊したりする
- 無視する
- すぐ不機嫌になる
- なんでも一人で勝手に決める
- わざと嫉妬させる
- 「別れる」と言って脅す
- 「自殺する」と脅す
- 「秘密をばらす」と脅す
- 仲間はずれを怖れさせる

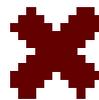
デートレイプ

友人や知人、または恋人間での強姦や非合意の性行為のことです。

腕力で押さえ付けたり、言葉での脅し、無理やり酔わせた上で性行為を押し付ける、なども含め「はっきりとした合意」がない限り、それはデート・レイプです。

見知らぬ相手から突然暴力的に襲われることだけがレイプ被害なのではなく、「顔見知りや交際中の相手」からの「強要された性行為」もレイプになります。

誤解してませんか？



- ◆ 女性のノーはイエスである
- ◆ セクシーな服装は、性行為OKのサインだ
- ◆ デートでお金を使った場合、性行為をして当然だ
- ◆ 刃物で脅したりしない限り、恋人間なら多少の性的強要は許される

